

日時：令和5年12月20日（水）19時00分～21時30分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：神田

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）20名

原田、中村、米山、浄土、山方、三橋、相馬、平木、近藤、市川、星野、浅野、岩瀬、飛知和、府川、末永、米谷、神田、高橋監事、佐野監事

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）2名

杉岡、竹澤

（職場から参加）5名

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6階 一般社団法人江戸川区医師会 統括支援室

加藤：勤務先 東京都多摩市永山 1-7-1 日本医科大学多摩永山病院 中央検査室

堀口：勤務先 東京都港区西新橋3丁目19-18 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血細胞治療部

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MYユニット

佐藤（役員候補者選出委員会委員）：勤務先 東京都小平市小川東町 4-1-1 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院

計27名

欠席：畑田

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

- ・令和5年度第7回理事会議事録が承認された。
- ・令和5年度第9回執行理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・第7回学術部会の報告がなされた。
- ・第8回学術部会の報告がなされた。
- ・来年度の日臨技首都圏支部・関甲信支部医学検査学会、学術企画への協力について各研究班班長から了承を得たため、研究班班長名や所属施設などの情報を、提供した。
- ・受益者負担による研修会や講習会の参加費用について引き上げたい旨の要望があったが、改定には総会での承認が必要となるため、来年度の予算案は現状のまま申請し以降は検討を行うこととした。
- ・7月に改訂された感染対策ガイドラインに準拠し12月10日に一般検査研究班が実技講習会を開催したが現状の対策としてそぐわないものを感じたと報告があった。今後は改定をしていきたい。
- ・遺伝子染色体検査研究班で行う研修会で、都臨技のみ会員の参加証を都臨技から発行することの対応について以下のような流れで行う。

①申請用のテンプレートを受講者がHPの研究班ページからダウンロードし研究班班長に送付する。

②研究班班長は参加記録確認し申請書を事務所に送付

③事務員は送付された申請書に会長印を押印しPDFにて研究班班長へ送付。

④班長経由で受講者に申請書を送付する。

(2) 編集委員会

- ・第5回編集委員会の報告がなされた。
- ・2024年2月号の入稿状況として、遺伝子染色体研究班の入稿が済み校正待ちの状況である。
- ・シリーズの教育現場の現状は入稿が間に合わず休止となった。その代わりとして東京都医学検査学会関連の情報を掲載する事になった。
- ・会誌の表紙を編集委員会で決をとり、B案に決定した。
- ・理事の投票により会誌編集を依頼する会社は杏林舎に決定した。

(3) 生涯教育制度実行委員会

- ・2023年11月の生涯教育制度実行委員の報告がなされた。
- ・学術研修会は7回行われ、のべ1018名の登録があった。
- ・自己申告の会場研修会は11月分として1件、8名の登録があった。

2) 学会運営部

(1) 第18回東京都医学検査学会

- ・学会の参加者数は553名であった。
- ・三浦学会長からお礼の書面が届き、ホームページに掲載した。
- ・優秀演題賞に「当院心エコー検査における内部精度管理（技師間差）の方法と検討」 東京医科大学八王子医療センター津田卓也氏が選出された。
- ・UDXの請求書が提出され、収支報告がなされた。
- ・事前登録をしている賛助会員の受付がスムーズに行えなかった所があり次回の学会に申し送り改善する。

(2) 第19回東京都医学検査学会

- ・第18回を振り返り課題について話し合いを行った。
- ・UDXの仮押さえをしているが、割引も少なくなるため本契約に向けて交渉を行っていく。

(3) 学会長推薦委員会

- ・学会長名で執行部のメンバーに委嘱状を送付した。
- ・学会長の任命については規定を確認し、学会長推薦委員会が推薦し、理事会承認を得る。学会長推薦委員会と会長の公印を押印し、必要に応じて任命書を発行することを検討した。

3) 支部運営

(1) 各支部

西支部：2月15日西支部のプラスワン研修会を行う。テーマは「多摩地域における災害時医療体制について(仮)」講師を災害医療センターの病院長、大友 康裕先生に依頼している。

(2) 選挙管理委員会

- ・立候補届が定数に達していない支部があるが、内諾を頂いている方がおり、事実上はすべての支部で定数を満たした。

(3) タスク・シフト/シェア講習会

- ・今後の開催予定は1月14日、1月21日、2月25日、3月3日、3月17日となる。
- ・2月25日は都立病院の団体扱いで開催する。
- ・使用しなくなった学術のPCの使用が承認されたため、必要な動画などをインストールし12月24日から運用していく。

(4) 施設連絡者会議

- ・タスク・シフト/シェア講習会を受講し、実際に実務を行っている方に講演を行ってもらう予定。
- ・会場は山手メディカルセンターで、候補日として2月20日、2月27日、3月1日の3日をおさえている。

4) 地域保健共催事業部

(1) 検査と健康展

- ・来場者数は延べ325名であった。
- ・会場が渋谷であったため、若年層の方が多かったが、臨床検査技師を広く知ってもらうことや健康への意識を高めるきっかけとなった。
- ・来年の開催も渋谷で行いたいと考えている。

(2) STI 予防委員会

- ・第5回STI 予防委員会の報告がなされた。
- ・次回の委員会は2月13日(火)に開催予定。
- ・12月9日(土)エイズフェスに参加し、イムノクロマトの疑似体験を行った。

(3) フォーラム委員会

- ・今年度の公開講座のビデオ撮影を12月21日都立駒込病院で行う。
- ・1月31日にホームページに動画をアップする予定。

(4) 学生対象講演会

- ・第18回東京都医学検査学会で行われ、その報告がなされた。
- ・学生の参加者が少なく感じられたため、来年度は学会内でなく、会場を借りて開催することを企画している。

(5) 教育施設連絡者会議

- ・タスク・シフト/シェア講習会の学生向け指定講習会のシミュレーター借用について、3施設から借用申請があった。
- ・第3回教育施設連絡者会議は1月19日に開催予定。

(6) 看護フェスタ

- ・来年5月18日(土)(公社)東京都看護協会の会館で開催される。

(7) 社会人交流会のアドバイザー

- ・社会人交流会のアドバイザー依頼があり、先方から猪俣幹事に依頼したいとの指定があったため調整を行っている。

5) 会計部

(1) 会計部報告

- ・2023年12月会計部報告がなされた。
- ・2023年11月の収支会計報告がなされた。
- ・10月から12月までの理事行動費、交通費の請求書を1月8日(月)までに提出する。
- ・各部局、委員会で会計を担当している理事も1月8日(月)までに会計簿を提出する。
- ・2024年度予算案について確認がなされた。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

- ・会員数報告がなされた。正会員数7562名、賛助会員65社、学生会員27名、名誉会員13名。
- ・新入会員の審議依頼がなされた。

- ・新入会学生会員の審議依頼がなされた。
 - ・会証の商標登録について現在4社と話し合いをしている。差し戻し対応として事前調査が有効。必要時デザイン変更も考慮。しかし、コスト高が問題。
 - ・杉岡副会長より、自己申請で問題無さそうとのこと。特許事務所を通さずに杉岡副会長に申請を依頼することとなった。半年くらいで取得が可能なのが見込まれる。
 - ・上期の中間監査報告書、提案書について高橋監事から報告がなされた。
 - ・新春のつどいの中止について賛助会員65社に案内した。
 - ・事務員の遅刻早退届を作成した。交通機関の乱れにより、違う路線を使用した場合の差額を申請する欄も設けた。
- (2) 役員候補者選出委員会
- ・第6回役員候補者選出委員会の報告がなされた。
 - ・2024年、2025年度役員選出について公示日を延長し12月22日(金)までとした。
 - ・推薦状の提出状況について確認を行い概ね各支部定員を満たしていることを確認した。

7) 事務局

(1) 事務局報告

- ・2023年12月事務局報告がなされた。
 - ・災害協定のためのWeb説明会が12月23日開催され、米山副会長と神田理事が参加する。
 - ・施設実態調査、会員意識調査は今後実施を促していく。
 - ・広報依頼が来ているものはホームページに掲載しているため確認をお願いしたい。
- (2) 表彰選考委員会
- ・第7回表彰選考委員会の報告がなされた。
- (3) 広報委員会
- ・第10回広報委員会の報告がなされた。
 - ・第11回広報委員会の報告がなされた。
 - ・2024年4月からWebアクセシビリティ対応が義務化となる。完全対応ではなく、当会としては様子を見ながら極力対応していく。
- (4) 青年育成委員会
- ・第5回青年育成会議の報告がなされた。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

- ・日臨技の会長選挙が始まった。投票率は東京のみが10%を下回っている。施設に呼びかけ投票をお願いしたい。

(2) 中村副会長

- ・東京都からの事業報告などに関わる書類の修正依頼に対応した。修正は軽微なものであったため特に問題はなかった。

(3) 米山副会長

- ・現在のGoogleドライブの運用について、当日資料はこのままで良いがアーカイブは理事をやめた後でも閲覧出来てしまう。限定して閲覧を制限するにはGmailの登録が必要となるためお願いしたい。

9) 会長報告

- ・第2回一都八県会長会議の報告がなされた。
- ・2023年度 関甲信支部・首都圏支部人材育成研修会が2月3日に開催される。参加の方はフォーマットに入力し原田会長までメールをずる。
- ・2月3日(土)、(公社)東京都歯科衛生士会の新春の集いが開催される。会長と副会長が人材育成研修会に参加予定であるため、執行理事の方に参加をお願いしたい。
- ・12月4日東京都の医療従事者ネットワーク連絡会が開催された。令和5年度は2月13日から29日にかけてWeb配信期間となる。今年の実績として臨床検査技師の視聴者が19名であり、他職種に比して少ないため、理事の方は必ず視聴してもらいたい。
- ・東京都の医療機関向け通訳サービスのご案内があり広報をしてもらいたい。
- ・12月6日自民党の臨床検査に関する制度推進議員連盟の会議に参加、その報告がなされた。

3. 審議事項

- 1) 新入会会員36名(新入会32名、再入会4名)について審議の結果、承認された。
- 2) 新入会学生会員15名について審議の結果、承認された。
- 3) 事務員の遅刻早退届について、交通機関の乱れにより、違う路線を使用した場合の差額を支給することについては審議の結果、承認された。支給する金額の上限等については今後検討し理事会で提案していく。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し 21 時 30 分に解散した
本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。
上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2023 年 12 月 20 日 (水)
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 神田裕介

議長 (原田)	原田 典明	
監事 (高橋)	高橋 秀治	
監事 (佐野)	佐野 和三	
監事 (遠藤)	遠藤 盛人	